

第18回
日本鍼灸史学会学術大会
プログラム

特別講演

「「異物志」「外国伝」の出現と中国の博物学の成立」

東海大学文学部特任教授 渡部 武

一般演題 35題

大会日程: 2010年11月20日(土)・21日(日)

大会会場: 京都会館 会議場

京都市左京区岡崎最勝寺町13番地

TEL: 075-771-6051

主催: 日本鍼灸史学会

<http://jsamh.org>

後援: 日本鍼灸研究会

講演日程

第1日 11月20日(土)

受付開始(9:30)

開会式(10:00～10:10)

《午前の部》

一般講演1 中国の鍼灸①(10:10～11:00)

1. 「『玉機微義』の鍼灸 第3報」
2. 「『鍼灸聚英』の研究・第1報—構成について—」
3. 「明代の鍼灸3～『永楽大典』の鍼灸～」
4. 「明代の鍼灸4～『普濟方』の鍼灸～」

座長:木場由衣登

滋賀 鶴田泰平
兵庫 岩田源太郎
京都 大井康敬
兵庫 橋本典子

一般講演2 朝鮮の鍼灸・中国の鍼灸②(11:05～11:45)

5. 「『東医宝鑑』外景篇の鍼灸」
6. 「『伝悟靈濟録』について」
7. 「『鳳漢学説』の顛末」

座長:荒木ひろし

神奈川 川添 隆
岐阜 宮川隆弘
大阪 李 強

一般講演3 日本の鍼灸①(11:50～12:30)

8. 「『常山方』の鍼灸」
9. 「香川流の灸法」
10. 「江戸時代の脚気鍼灸法～鍼灸書を中心に～」

座長:寺川華奈

大阪 木場由衣登
京都 湯浅宜子
神奈川 上田善信

《午後の部》

一般講演4 医経①(14:00～14:40)

11. 「顧従徳本『素問』と金刻本『素問』の比較 第2報」
12. 「顧従徳本『素問』と明刊無名氏本『素問』の比較」
13. 「顧従徳本『素問』と安政版『素問』の比較」

座長:竹内 尚

秋田 堀江 奨
岩手 ○中塚良則 神奈川 吉岡広記
神奈川 ○吉岡広記 岩手 中塚良則

一般講演5 日本の医学(14:45～15:10)

14. 「鳳山伊藤馨の『文字攷』について —江戸後期の医と儒—」
15. 「『経籍訪古志』医家類の国会図書館所蔵抄本と解題叢書本の比較」

座長:鶴田泰平

茨城 荒木ひろし
神奈川 竹内 尚

一般講演6 医経②(15:15～15:40)

16. 「聖人の時代 第7報」
17. 「陰陽五行三才・全知の論理」

座長:中川俊之

岡山 恒枝信三
神奈川 家本誠一

一般講演7 婦人科の病證・脈診・鍼灸(15:45～16:35)

18. 「隋唐以前の婦人科病證名について」
19. 「薛己の婦人科脈證」
20. 「妊娠の鍼灸について」
21. 「『婦人壽草』にみる江戸期の子なき者について」

座長:岩田源太郎

大阪 若林絢子
京都 田中利江子
京都 鋤柄誉啓
東京 山田恵美

一般講演 8 中国の鍼灸 (16:40 ~ 17:20)

座長:宮川隆弘

22. 「高血圧症における百会の効能について」

京都 足立美穂

23. 「澤田流特効穴ト癰について ~ 復元主治条文からの検討 ~」 愛媛

大塚素子 山岡傳一郎

24. 「痛みについて(多発硬化症の症例) ~ 復元主治条文からの考察 ~」 愛媛

中島貴和 山岡傳一郎

懇親会 (17:30 ~ 19:30)

第2日 11月21日(日)

(午前の部)

一般講演 9 脈診・病證 (10:00 ~ 10:40)

座長:田中利江子

25. 「長短の脈状と脈證について」

大阪 水溜亮一

26. 「滑瀉の脈状と脈證について」

兵庫 西村展幸

27. 「癰について」

京都 常盤絵里

一般講演 10 医経 (10:45 ~ 11:25)

座長:吉岡広記

28. 「明刊無名氏本『靈枢』と古林書堂本『靈枢』の比較」

東京 石井謙蔵

29. 「新校正注引『甲乙経』と医統本の比較」

京都 中川俊之

30. 「四庫全書本『甲乙経』の版本的価値」

大阪 村田雅英

一般講演 11 医経 (11:30 ~ 11:55)

座長:山崎陽子

31. 「『素問』『靈枢』における精神疾患の表記と蔵府経脈」

兵庫 後藤直剛

32. 「『素問』『靈枢』における施術用語の解析」

大阪 若林研二

(午後の部)

特別講演 (13:15 ~ 15:15)

座長:家本誠一

33. 「『異物志』『外国伝』の出現と中国の博物学の成立」

神奈川 渡部 武

一般講演 12 日本の鍼灸 (15:25 ~ 16:05)

座長:橋本典子

34. 「『十四経絡發揮抄』について」

愛媛 寺川華奈

35. 「味岡三伯『医学至要抄』の俞穴学」

大阪 山崎陽子

36. 「『鍼灸阿是要穴』について」

兵庫 橋本史代

閉会式 (16:05 ~ 16:15)

日本鍼灸史学会第19回学術大会 開催予告

日時:2011年11月19日(土)~20日(日) 会場:京都会館(予定)

内容:特別講演のほか、医経、日中の鍼灸及び医学、病證、脈診等に関する一般講演を予定

特別講演:「精気 中国古代の食と人体」 東海大学文学部特任教授 渡部武

大会参加申込について

大会及び懇親会参加の申込につき、下記の通りご案内いたします。

大会参加費 10000円

申込方法 大会参加費は会場受付にて直接お納めください。

学会参加のお問い合わせは、下記の事務局宛にお願いします。

* 大会参加者には、後日、「日本鍼灸史学会論文集」第7輯を進呈いたします。

懇親会参加費 4000円

申込方法 E-mail又は葉書、ファックスにて下記事務局までお申し込みください。

申込先 〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町170-19 吉岡方

日本鍼灸史学会事務局 FAX 045-350-4772 E-mail jim@jsamh.org

「日本鍼灸史学会論文集」第2～6輯 刊行予告

「日本鍼灸史学会論文集」第2輯(13回大会参加者には進呈。予価4000円)、第3輯(14回大会参加者には進呈。予価4000円)、第4輯(15回大会参加者には進呈。予価4000円)、第5輯(16回大会参加者には進呈。予価4000円)、第6輯(17回大会参加者には進呈。予価4000円)を逐次刊行いたします。

既刊論文集:「日本鍼灸史学会論文集」第1輯(4000円)、「鍼灸考97論文集」(3000円)
御希望の方は、取扱書店、または日本鍼灸史学会事務局宛にお申し込みください。

会場のご案内

交通機関

阪急・河原町より

市バス5,32,46系統 京都会館・美術館前下車

市バス31,201,203系統 東山二条下車

JR京都駅より

市バス5系統 京都会館・美術館前下車

市バス206系統 東山二条下車

京阪・三条駅より

市バス5系統 京都会館・美術館前下車

京都市営地下鉄・東西線東山駅より徒歩10分

